

第 62 号

2022. 5. 20

# れんめい

日本歯科技工士連盟機関紙

発行 日本歯科技工士連盟  
東京都新宿区市谷左内町 21-5  
歯科技工士会館内  
発行人 西澤隆廣  
編集 日本歯科技工士連盟

# 奥村英世氏が新会長に就任

## 監事には三島良之氏、中村守勝氏 —— 2022年度評議員会

日本歯科技工士連盟（会長・杉岡範明）は、去る3月13日（日）、歯科技工士会館において2022年度評議員会を開催した。新型コロナウイルス感染防止の観点から書面評決方式を採用しての開催となった。

開会に先立ち議長団の選出があり、鈴木隆夫評議員（東京）が議長に、野島正美評議員（埼玉）が副議長に選出された。

開会にあたり議長より、書面評決の返信が59名中59名からあった旨の報告がなされ、2022年度評議員会の開会が宣言された。議事録署名人の選任は議長一任となり、狩野真澄評議員（東京）、河西武嗣評議員（神奈川）が指名された。会長挨拶は紙媒体での配付をもって代えられた。

その後、議長が議案審議に入る旨を議場に告げ、はじめに「第1号議案・2021年度活動一般報告承認を求める件」について賛否数の確認を石川功和評議員（東京）、山室拓也評議員（神奈川）及び事務局に求めた。評議員より郵送された書面評決書を集計した結果、書面評決返却数59名中57名の賛成により可決承認された。次に「第2号議案・2021年度会計収支決算承認を求める件」についての賛否数確認を行った結果、59名中57名の賛成により可決承認された。「第3号議案・第26回参議院議員通常選挙日技連盟推薦候補予定者決定の件」についても同様に賛否数確認を行った結果、59名中57名の賛成により可決承認された。



次いで協議事項へと移り、執行部より准終身会員制度に関する説明が行われた。また、報告事項として、「時局・渉外について」「2022年度活動方針について」「2022年度予算について」「2022年度組織活動交付金ならびに新卒者入会推進費の支給と新卒者入会推進制度について」の各報告が行われた。

引き続き議長が「第4号議案・任期満了に伴う役員選挙の件」に移る旨を議場に告げると、選挙管理委員、選挙立会人、事務局が別室に移動し、評議員より郵送された会長選挙投票用紙、監事選挙信任確認用紙の開票作業を行った。選挙立会人は石川功和評議員（東京）、山室拓也評議員（神奈川）が務めた。

再開後、選挙管理委員会の宍戸元広委員長（神奈川）より選挙結果の報告があり、会長選挙は奥村英世候補（愛知）と清水潤一候補（大阪）が同数であったため、公職選挙法に準じてくじ引きにより当選者を決めることとなった。くじ引きの結果、奥村候補が当選した。監事選挙については立候補者が定数内であり、役員選挙規程第13条により三島良之候補（熊本）、中村守勝候補（神奈川）が信任された旨の報告があった。これを受け議長が採決を行った結果、いずれも当選が承認され、当選証書が授与された。

最後に議長団より議事進行への協力御礼があり、全日程が終了した。

## 2022年度評議員会 会長挨拶

日本歯科技工士連盟 会長 杉岡範明

2022年度評議員会開催にあたりご挨拶申し上げます。

新型コロナウイルスの収束が見通せないことから、今回も書面表決での評議員会となりました。評議員会は会員の負託を受けた評議員によって構成される日本歯科技工士連盟の最高意思決定機関であることから、本来ならば一堂に会して忌憚のない議論の場であって欲しいと思っています。ただ、歯科技工士は歯科保健医療に関わる医療専門職ですので、実開催を強行して万が一にも他の医療専門職の皆様にも負担をかけることになってはいけなから、この様な選択をしていることに、改めてご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、この感染症も出口対策が検討されるようになり「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づく「看護職員等処遇改善補助金」の対象職種に歯科技工士も明記されました。また、ここ20年来の悲願であった、一人で歯科技工所を営んでいる者の労災保険特別加入制度の対象範囲に歯科技工士も追加してもらおう状況が整いつつあります。成就した暁には公的セーフティネットならではの手厚い保険給付が行われ、安心して業務に専念することができるようになります。さらに、「経済財政運営と改革の基

本方針 2021」いわゆる「骨太の方針 2021」にも歯科衛生士・歯科技工士の人材確保が明記され、政権の重要課題として予算編成の方針に包含されることになりました。

もちろん、日本歯科技工士連盟の設立目的である歯科技工士の社会的、経済的地位の向上及び歯科医療の発展を図ることについても、歯科技工士を取り巻く課題解決に向けた国の取り組みとして「歯科医療提供体制等に関する検討会」「歯科技工士の業務のあり方等に関する検討会」や「歯科技工業務に関する調査研究」そして「歯科技工所業務形態改善等調査検証事業」「歯科技工士の人材確保対策事業」、「歯科補てつ物製作過程等の情報提供推進事業」等を実施しており、包括的に進める中で、課題解決の必要性について論理的に結論を導き出すための取り組みを行っています。これらは全て「歯科技工士に関する制度推進議員連盟」の後ろ盾があつてのことで、改めてその活動を正当に評価しなければなりません。

結びに、1月18日には首相官邸に岸田総理大臣を表敬訪問して歯科技工士が抱える課題についてご説明させていただきました。短い時間ではありましたが、日本歯科技工士連盟がこのような場面にめぐり合うことができたのは、先輩達が築き上げて来た歴史と信義を守る協力者の存在、そして何より日本歯科技工士連盟の社会的評価の賜物であります。改めて、評議員の皆様におかれましてはこれらの事実をしっかりと見極めていただくことをお願い申し上げます、挨拶といたします。

## 事前質問要望事項・回答

**質問①** 日本歯科技工士連盟の基本方針についてお尋ねします。日技連盟は発足以来65年にも及ぶ長い歴史の中で、一貫して歯科技工士の生活の向上・安定（歯科技工士の経済問題）、学制改革（歯科技工士教育年限の延長）、組織拡充の三本柱を基本方針に掲げてきたと理解していますが如何でしょうか。【宮崎：宮永代議員】

**回答①** 日本歯科技工士連盟は、1955年に設立された日本歯科技工士会に遅れること4年、1959年に設立されています。その設立目的は「歯科技工士の社会的、経済的地位の向上及び歯科医療の発展を図ることを目的として、民主主義に基づく政治活動を積極的に推進する」とされています。

よって、日本歯科技工士会の活動を政治的側面から補完するのが日本歯科技工士連盟の活動であると思っています。そう言う意味で改めて日本歯科技工士会の歴史を振り返ると、その基本方針は、年度によって多少の表現の違いはありますが、宮永評議員が指摘しているとおります。

また、これらは総務会に諮った上で、日本歯科技工士連盟の活動方針として最高意思決定機関である評議員会に上程され、その決議に基づき活動していることは言うまでもないことです。【杉岡会長】

**質問②** それに加えて直近の課題として、歯科技工のデジタル化、ICTの進展等に伴い委託・受託の問題が浮上してきました。大西理事長は会長選挙候補者のマニュアルで「健全な歯科技工の委託・受託を図る目的で、日本歯科技工士会の活動と協調し、新たな基準を策定する活動を行う」と公約されておられます。

CAD/CAM冠の保険導入や歯科技工のデジタル化が急速に進むなかで、大手歯科技工所や中間歯科技工所から受託し、デジタル歯科技工物を作成している歯科技工所が少なからずあります。該当歯科技工所は委託・受託問題の決着に戦々恐々としている現状が見受けられます。

「新たな基準」とは何ぞや。可能な範囲内で結構ですから、現時点でのお考えを吐露していただけないでしょうか。【宮崎：宮永代議員】

**回答②** 歯科技工のデジタル化やICTの進展については、これまでの歯科技工に関わる法令では網羅されていない面があることから、厚生労働省所管の他の法令等と矛盾することのないように、厚生労働科学研究や医政局が設置する検討会等を経て、基準が示されることになっています。

特に、コンピュータを使用して行う歯科技工のリモートワークや地域の歯科技工所間の連携による機器の共同利用については、歯科技工士法施行規則の一部改正や医政局長通知により対応することになっています。

これらは国民の健康に重要な役割を担っている歯科技工士の業務が、その安心・安全を十分担保するように構築されたもので、私たち歯科技工士はこの主旨を十分理解して法令等の遵守にあたらなければなりません。

また、歯科医師の指示書に基づき歯科技工を行う場合の作成工程が、二以上の歯科技工所にわたる場合についての法令等の遵守もこれまでどおりしっかりと対応しなければなりません。【大西理事長】

**質問③** 歯科補てつ物等の作成は医療業でしょうか。それとも製造業でしょうか。いまさらと思われるかも知れませんが、直近の歴史を振り返ってみますと、歯科技工業は「医療業だ。否、製造業だ」と主

張する者が対立し、日技連はかならずしも「一枚岩」ではなかったと推察しています。

幾ら時代の流れとはいっても、ここ四半世紀に互って製造業と主張する人々が、歯科技工業界を先導し、歯科技工士を育てようとはせずに使い捨てにしてきた結果が、今日、歯科技工士のなり手がなくなるという状況を生み出した最大の要因であります。その流れを止めなかった責任は、日技連盟役員のみならず、60歳代過ぎの歯科技工士全員にあります。

若い後継者が歯科技工業界に夢と希望を抱けるようになるために、改めてお尋ねします。歯科技工業は「医療業」でしょうか。それとも「製造業」でしょうか。【宮崎：宮永代議員】

**回答③** 私たち歯科技工士の根拠法である歯科技工士法にはその第2条で「歯科技工」(業務)、「歯科技工士」(者)、「歯科技工所」(場所)の三つの用語が定義されています。厚生労働省設置法にはその所管事務に「歯科技工士に関すること」が明記されていますし、総務省の日本標準産業分類では、医療業として医師又は歯科医師等が患者に対して医療又は医業類似行為を行う事業所及びこれに直接関連するサービスを提供する事業所の中に「歯科技工所」が位置づけられています。この一例からも「歯科技工所」で「歯科技工士」が「歯科技工」を行うことは総合的に判断して「医療業」であることは明確です。

宮永評議員の質問にあるように、社会的な職業のあり方も重要ですが、大切なことは私たちが歯科技工士を志した初心を忘れないことだと思っています。大方がそうであったように、私も歯科疾病で困っている患者さんの助けができればと考えて歯科技工士を志しました。その思いは今も変わりませんし、目的が達成された時の充実感とやりがいは何歳になっても医療に関わっていることの誇りを満たしてくれます。

だからこそ、これから歯科技工士を志す若者にもこの気持ちを感じてもらいたいと思いますし、歯科技工士になって良かったと実感できるように、今を生きる私たちは「歯科技工士の明るい未来に向けて」環境整備をしなければならないと思って真摯に取り組んできました。

ただ、成熟した社会では、自分たちの思い通りにならないのも事実です。だからと言って、具体策の無い「できたらいいな」という「幻想」だけでは解決できませんし、出口の見えない道を示すことも無責任だと思っています。ではどうするか。私は環境整備に近道はないと思っています。これまでの日本歯科技工士連盟の歴史に学び、中長期的な戦略と関係団体、行政、および国会議員との信頼の蓄積で前進させるしかないのではないのでしょうか。間違っても歴史を戻すことがあってはなりません。

それぞれの立場で歯科技工士に関する考え方があっても良いと思いますが、日本歯科技工士連盟の活動は、評議員各々が歯科技工士になった初心を忘れずに機関決定したことを一致団結して臨んでもらいたいと思います。強いて言えばこれこそが環境整備への近道です。【杉岡会長】

**質問④** 第26回参議院議員通常選挙についてお尋ねします。来る3月13日に開催される評議員会において、第26回参議院議員通常選挙の日技連盟推薦比例代表候補予定者が機関決定されます。当選挙は本年7月に行なわれますが、候補予定者へ推薦状を授与する前に、候補予定者及び候補予定者の所属団体との間で懇談会を開催し、歯科技工業の諸問題（技工料金問題、基礎教育の年限延長問題、歯科補てつ物の委託・受託問題）について、虚心坦懐に意見陳述してうえで、協定書を結ぶべきだと思います。日技連盟のお考え

をお伺いしたいと存じます。【宮崎：宮永代議員】

**回答④** 第26回参議院議員通常選挙については、「第26回参議院議員通常選挙日技連盟推薦比例代表選出議員候補予定者選考委員会」で三度に亘り議論していただいていますし、その結果を踏まえて総務会に諮り、3月13日に開催される評議員会で機関決定していただくことになっています。

よって、その対応に遺漏なきよう、様々なチャンネルを使って、現段階で最も可能性の高い候補者の支援団体である日本歯科医師連盟とは内々に話をさせていただいております。その折、以前の選挙時に日本歯科医師連盟と日本歯科技工士連盟が結んだ「政策協定書」「覚書」「合意書」等の必要性、および候補予定者の日技会館表敬訪問等についても同意を得ておりますので、しっかりと対応したいと思います。

また、コロナ禍で延期になっていた、日本歯科医師連盟、日本歯科衛生士連盟、日本歯科技工士連盟の「歯科三団体連盟役員懇談会」の開催についてもコロナの状況を見ながら再開すること、特に、日本歯科医師連盟の高橋会長からは今後の参議院選挙のあり方や保険歯科技工所について、これまでも話されていた持論の披瀝もありました。

いずれにしても、これまで同様に歯科界の発展のために歯科専門職が力を結集して取組むこと、個別の課題については懇談を重ねて話し合うこととしました。【杉岡会長】

**質問⑤** 第26回参議院議員通常選挙への日技連盟の対応についてお尋ねします。歯科技工業界は熾烈なダンピング競争で冷め切っております。こうした状況を払拭し、地方組織役員や会員が本気で選挙運動をする気になるような説得力のある対応策をお示しく下さい。【宮崎：宮永代議員】

**回答⑤** 日本歯科医師連盟との話し合いの中でも、今後の選挙の取組みについても話題になり、都道府県歯科医師連盟と都道府県歯科技工士連盟の連携が必要である旨を確認しました。詳細については3月13日の評議員会後に担当者で協議することになっています。【杉岡会長】

**質問⑥** 7ページ第1号議案 活動方針細目〔主な組織内活動〕エ、組織拡充活動について、今年度の増員数は？ また現時点の総数（有資格者会員数と賛助会員数）と10年前の総数を比較した増減率を伺い、その結果についての要因とこれまでの対応策をお尋ねします。【愛知：鈴木評議員】

**回答⑥** 図1に示す通り、今年度の会員総数（対前年度）は271名の減少でした。

図2から、10年前の2011年度の比較では会員総数は143名の減少でした。

また、図3は16年間の会員総数（折れ線グラフ）と増減数（棒グラフ）を示しています。会員総数は2016年度に底を打ち、2017年度から増加に転じ、2020年度には10年ぶりに1万名を超えることになりました。これは、2009年度から取り組んでいる賛助会員制度が、実に5.7倍に増加してきたこと、また、地域組織連盟の要望を受けてその会費を無料にしたことなど、日本歯科技工士連盟役員、地域組織連盟役員の皆様の真摯な取り組みの賜物と思っています。

一方で、就業歯科技工士の年齢構成は、いわゆる逆ピラミッド型が顕著になってきており、直近の衛生行政報告例（令和2年末）では、25歳未満が4.7%と前回より0.5ポイント減少し、50歳以上は52%とこちらは前回より2ポイント増加しています。特に、全ての年齢階級の中で65歳以上が最も多いという状況です。このことから、有資格者会員数の減少傾向は鈍化していますが、下げ止まっていない状況です。

	2020年度	2021年度	対2020年度	
			増減数	増減率 (%)
有資格者会員	6,806	6,591	△ 215	△ 3.2
賛助会員	3,256	3,200	△ 56	△ 1.7
総数	10,062	9,791	△ 271	△ 2.7

図1 今年度の増員数

2011年度は3月末現在、2013年度からは12月末現在に締め日を変更

	2011年度	2021年度	対2011年度	
			増減数	増減率 (%)
有資格者会員	9,241	6,591	△ 2,650	△ 28.7
賛助会員	693	3,200	2,507	361.8
総数	9,934	9,791	△ 143	△ 1.4

図2 10年前との比較

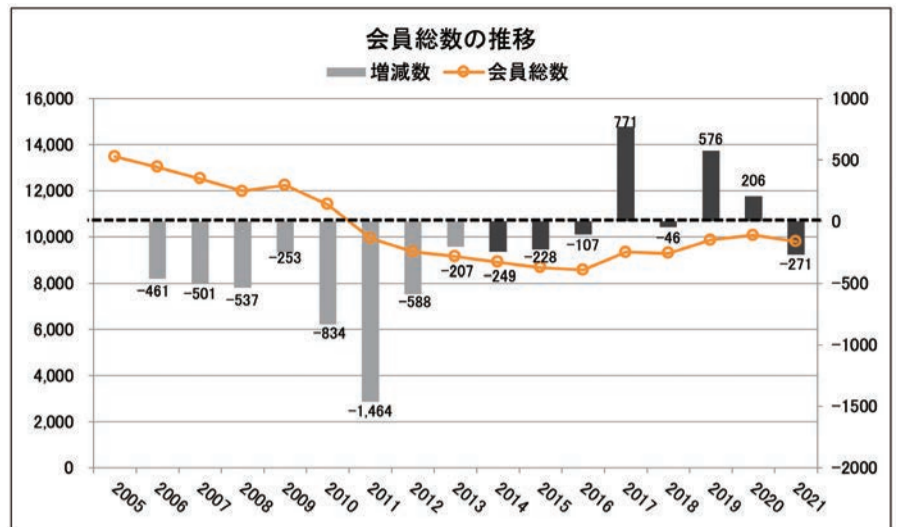


図3 過去16年間の会員総数と増減数の推移

この対策として「准終身会員制度」の創設や、地域組織連盟の活動を支援するために必要な助成を行う「組織活動交付金」「新卒者入会促進費」の充実にも取り組んでいます。

いずれにしても、歯科技工士の課題解決のためには法令や制度を改正しなければなりません。その活動の原動力は総会員数を増やすことです。そのために、今後も、活動の成果が実感できる取り組みと魅力ある組織作りに徹することは言うまでもありません。

引き続き、日本歯科技工士連盟と地域組織連盟が役割を分担し、組織増強に邁進していききたいと思います。【杉岡会長】

**質問⑦** 8ページ [主な渉外活動] エ、「歯科三団体の協調の継続と深化を図る」とオ、「医療専門職団体と協同し、医療専門職の連盟活動の推進を図る」についてお伺いします。同じコロナ禍で医療技術者団体協議会の協議は開催できて、歯科三団体連盟役員懇談会は開催されなかったのでしょうか？【愛知：鈴木評議員】

**回答⑦** 歯科三団体連盟役員懇談会は、毎回、担当する団体を持ち回りで開催しています。担当する団体から、コロナ禍の影響を鑑み開催の延期を余儀なくされている旨の連絡を受けています。また、医療技術者団体協議会も実会議には3分の1ほどの出席で、残りは書面での対応でした。歯科三団体連盟役員懇談会、医療技術者団体協議会はそれぞれ構成する団体や会合の主催者も異なりますので、その開催の判断に違いがあるのは当然のことだと思います。【杉岡会長】

**要望⑧** 日技会誌『日本歯技』の1月号に「年頭所感」が掲載されていました。日本歯科医師会、日本歯科衛生士会、日本歯科商工協会、日本歯科技工学会、全国歯科技工士教育協議会、日本歯科技工所協会等々の会長挨拶を拝読しましたが、日本歯科技工所協会の南部哲男会長の年頭所感には、深く感銘いたしました。

歯科医療界の最上位にある日本歯科医師会には、技工料金問題を始めとする歯科技工士の抱えている諸問題についてタブー視することなく、「歯科技工士に正当な価格が届く」ことが、国民の健康増進にも大きく寄与するという大局的な見地に立って、積極的な施策を講じていただきたいと存じます。歯科技工士の経済問題を解決するためには、日本歯科技工士会、日本歯科技工学会、全国歯科技工士教育協議会、日本歯科技工所協会等の歯科技工業界の4団体が、一致協力して行政や関係団体と真摯に折衝していくことが肝要であると存じます。

日技連盟は日本歯科医師連盟や関係団体との対話

を積極的に展開し、この閉塞感が漂っている技工業界の活路を見出してくださいませよう要望します。【宮崎：宮永代議員】

**回答⑧** 日本歯科医師連盟と日本歯科技工士連盟の関係については、その希薄さを憂慮するとの話を耳にしますが、決してそんなことはありません。たまたま、前々回の第24回参議院議員選挙に日本歯科医師連盟は候補者を立てなかったことから、日本歯科技工士連盟は医療技術者団体協議会の候補者を支援しましたし、前回の第25回参議院議員選挙は3月の評議員会前に、日本歯科医師連盟の候補者が辞退されたことから、日本歯科技工士連盟は日本看護連盟の候補者を支援しました。その後、5月に急遽、日本歯科医師連盟から新たな推薦候補者の依頼がありましたが、既に3月の評議員会で機関決定した後で、それを覆すことができなかったという事情があり、この一連の経過が誤解を招いているのかも知れません。このことについては日本歯科医師連盟とも情報を共有していますし、中央での歯科専門職の連盟組織はそれぞれの立場を尊重しつつ、歯科界の発展のために力を結集することで一致しています。

また、歯科技工士に関わる課題解決のために、関係する団体と連携して取り組むことは当然のことです。日本歯科医師連盟とは「歯科三団体連盟役員懇談会」とおして信頼関係ができていますので、引き続き様々なチャンネルで議論を深めて行きたいと思えます。【大西理事長】

**要望⑨** 宮崎県歯科技工士連盟は、このような難局に左右に別れて役員選挙をすることは、愚の骨頂だとの思いから、杉岡現会長の続投を強く願っておりました。しかしながら、会長の辞意の決意は強く、会長立候補者が4名も乱立するという異常事態となってしまいました。

前年、最下位チームだったヤクルトの高津監督は、負けが込んだシーズン終盤には「一枚岩でいけば絶対に崩れることはない。全体大丈夫」と言って、選手を奮い立たせたと云います。それに反してここ数年の日技連盟は、役員個々が勝手な主張や行動を取り、一致団結して事に対処する気配が全く感じられませんでした。杉岡会長の辞意が堅かったのも、この一点にあります。

ここに至っては選挙で決着をつけ、真の意味で「一枚岩」の日技連盟を創らなければ、何事も前進しないという思いに至りました。何れの候補者が当選されても、馴れ合い所帯の人事、仲良しグループの人事は避けていただき、同じ目的を持っている有志を任命して下さいませよう要望します。【宮崎：

宮永代議員】

**回答⑨** 宮崎県歯科技工士連盟からは、不肖な私に思いもよらぬメールを送っていただき身に余る光栄です。

私自身は4期8年の永きに亘り会長を務めさせていただき、歯科技工士の課題解決に全力で取り組んできましたので、やり切ったと思っています。その成果については今後の評価に委ねますが、私が最も思い入れのあった歯科技工士基礎教育の年限延長については、未だに学校養成所指定規則の改正は実現していませんし、経済課題についても会員が求めるレベルには到達していないのも事実です。

政治は結果責任だと言われるように、日本歯科技工士連盟のリーダーとしても会員の負託に8年かけても応えられなかったことは重く受け止めなければならないと思っています。

よって、次期は目指さず、ここで区切りを付けて、志のある人に思いを引継ぎたいと考え今回の決断に至りました。ただ、申し上げた教育課題や経済課題については、現在、中長期的な戦略の中で最終到達地点に向けて進んでいることから、活動の継続を願って止みません。

組織が一丸となって活動することに異論はありませんが、日本歯科技工士連盟の新たな体制については、私が申し上げるべきものではありません。【杉岡会長】

掛金はぜんぶ所得控除になるから、税金がおトクに！

税金

税金

国民年金基金

国民年金

国民年金

一生もらえる年金を上乗せできます！

人生100年時代の「プラス年金」

プラス年金 全国国民年金基金

フリーダイヤル 0120-65-4192

www.zenkoku-kikin.or.jp

# 会長就任所信

日本歯科技工士連盟  
会長 奥村英世



**就**任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。  
依然としてコロナ禍収束の見通しが立たない状況ではありますが、新たな布陣で一致団結して貴重な時間を有効に生かし、結束力を育み、皆様と前進が共有できますよう精一杯努力したいと考えています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

言うまでもなく、日本歯科技工士連盟は、「歯科技工士の社会的地位の向上・経済問題の解決」ならびに「歯科医療の発展」を図るため、民主主義に基づく政治活動を積極的に推進する目的で設立されており、設立趣意が変化することはありません。

今や歯科技工士はなくてはならない存在として骨太の方針 2021 に位置し、歯科保健医療提供体制の構築と強化に資することのできる専門的、技術的職業従事者としてますます活躍の場が求められています。それには政府が推進する ICT を有効的に利用し国民に安全で安心な歯科医療を提供するため、HPKI（保健医療福祉分野公開鍵基盤）に加え、補てつ物等を作成する歯科技工所を特定するための事業所番号を付与すること。歯科医療の質の向上と効率性を図るため、訪問歯科診療で義歯修理や歯科診療所等における歯並びや色調確認などの診療の補助行為に対する必要な研修制度の実施と、社会保険歯科診療報酬において評価されること。歯科技工士の人材確保に資する多様な施策を推進させる等具体化して、日本歯科医師連盟、歯科技工士に関する制度推進議員連盟と第 26 回参議院議員通常選挙に於いて、推薦候補者の必勝を目指し共闘して着実に前進させなければなりません。

現役員は法制対策、会員対策、修学対策の 3 グループに責務を割り当て、全体が統制を確保しつつ進んでいく護送船団型運営により懸案事項の解決に向けてひとつひとつの課題に取り組む決意であります。いずれもが不可欠的要素であり、どれも手を抜いてはならない案件を包含しています。課題解決の優先順位を決め、何をし、何が進み、何に躓いているのかを整理し、そしてこれを共有することにより同じ職業を有する者が一丸となれると考えています。どうぞ皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 日本歯科技工士連盟 新執行部の顔ぶれ

(自：2022年4月1日 至：2024年3月31日)



会長  
奥村 英世 (愛知)



副会長  
青木 彰 (神奈川)



副会長 (会員対策・職域対策)  
西澤 隆廣 (東京)



副会長 (修学対策)  
佐藤 幸司 (愛知)



理事長 (総括)  
時見 高志 (大阪)



副理事長 (法制対策)  
小川 博和 (京都)



副理事長 (会員対策・職域対策)  
莫輪 雅宏 (北海道)



副理事長 (修学対策)  
加藤 正 (愛知)



常任理事 (法制対策)  
小田 満 (長野)



常任理事 (会員対策・職域対策)  
土肥 学 (長崎)



常任理事 (会員対策・職域対策)  
舟橋 文子 (広島)



常任理事 (修学対策)  
池田 正臣 (東京)



常任理事 (修学対策)  
原田 昭博 (神奈川)



監事  
三島 良之 (熊本)

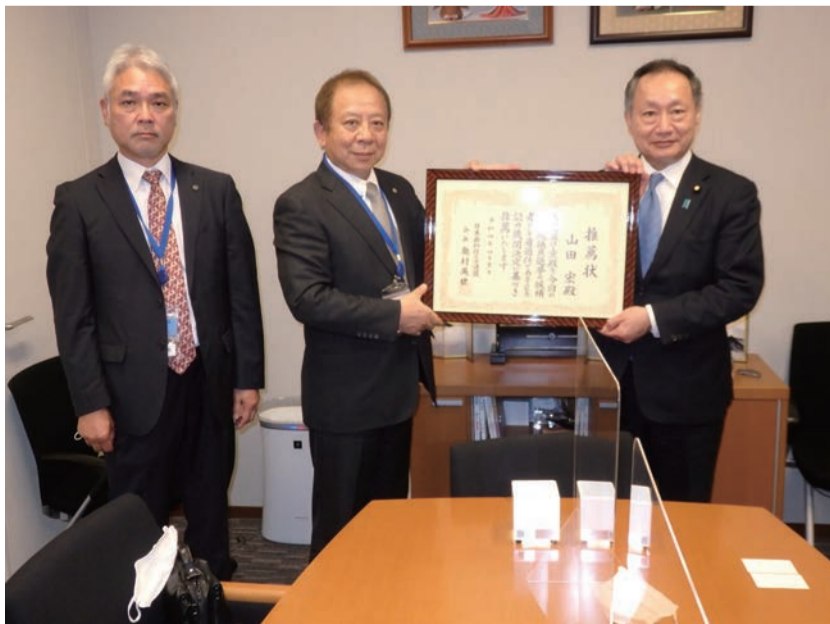


監事  
中村 守勝 (神奈川)

次期参議院議員通常選挙  
比例代表選出議員候補予定者に

# 山田 宏氏 推薦!!

日本歯科技工士連盟第 26 回参議院議員通常選挙比例代表選出議員候補予定者選考委員会の答申を得て、山田宏参議院議員と面会し、別掲の政策合意書を提示。山田議員も本連盟の意向を承諾し、政策合意書に署名された。それを受け、本連盟より推薦状が手渡され、今後の共闘に向け話し合いが行われることとなった。



2022年4月25日

## 合意書

日本歯科技工士連盟と第 26 回参議院議員通常選挙候補予定者である  
私、山田 宏 は、下記の要望事項についての政策を  
積極的に推進させることに合意する。

記

1. 政府が推進する ICT を有効的に利用し国民に安全で安心な歯科医療を提供するため、HPKI に加え歯科補てつ物等を作成する歯科技工所を特定するための事業所番号を付与されたい
2. 歯科医療の質の向上と効率性を図るため、訪問歯科診療で義歯修理や歯科診療所等における歯並びや色調確認などの診療の補助行為に対する必要な研修制度の実施と、社会保険歯科診療報酬において評価されたい
3. 歯科技工士の人材確保に資する多様な施策を推進されたい

以上